

# コロキウム 構造形態の解析と創生 2008 プログラム

11月20日(木)

13:00 ~ 13:15	オープニング 開会挨拶:構造委員会委員長 和田章(東京工業大学) 主旨説明:形態創生と構造最適化小委員会主査 藤井大地(近畿大学)	司会:朝山秀一(東京電機大学)
13:15 ~ 14:15	特別講演 『空間の育て方』:平田晃久(平田晃久建築設計事務所)	司会:池田靖史(慶應義塾大学)
--休憩--		
14:25 ~ 15:55	形態創生コンテストプレゼンテーション(1題16分,発表11分,質疑5分) 『AN/DI03.-Dorch-』:○岩田正輝(崇城大学),西郷正浩,深町有紀,山本直樹,上原早紀子,戸島澄歌 『Living Tree』:○植田大貴(近畿大学),鈴木聖明 『ボルボックス』:球の集合による空間 :○前島彩子(東京大学) 『可変多面体による曲面構造』:○横須賀洋平(昭和女子大学) 『Windy Passage』:○井戸川達哉(早稲田大学) 審査委員長:大森博司(名古屋大学) 審査員:川口衛(川口衛構造設計事務所),齋藤公男(日本大学名誉教授),坂口紀代美(日本美術家連盟会員/彫刻家)	司会:水谷太郎(大成建設)
--休憩--		
16:05 ~ 17:15	一般講演(1題14分,発表11分,質疑3分) 111 台地の浸食アルゴリズムに基づくL字型平面を持つ空間構造形態の創生 112 釣合い経路を指定したトラス構造物のトポロジー最適化 113 Pendulum Structure の構造特性および建築形態に関する研究 114 形状と厚さの同時最適化法の構造位相決定問題への応用 ~自由曲面シェル構造の構造形態創生手法の提案~ 115 屋根デザイン発想支援型形態創生システムの適用に関する研究	司会:高田豊文(滋賀県立大学) ○中村直義(東京電機大学),朝山秀一 ○木下拓也(京都大学),大崎純 ○佐藤慶太(早稲田大学),新谷真人,永井拓生 ○桜井克頼(名古屋大学),木村俊明,大森博司 ○熊川恵理子(芝浦工業大学),堤和敏,尾鷲淳也
--休憩--		
17:25 ~ 18:05	形態創生コンテスト講評と表彰	司会:立道郁生(明星大学)
18:30 ~	懇親会 会場:中華料理「周之家」(建築会館2階)	

11月21日(金)

9:00 ~ 10:10	一般講演(1題14分,発表11分,質疑3分) 211 テンセグリティ構造の位相と形状探索法 212 (講演取り下げ) 213 粒子法を用いた位相最適化手法の提案 214 構成論的方法論の一形態としての建築形態創成プロセス 215 重みつき平均コンプライアンスと体積を目的関数としたトラス・トポロジー多目的最適化	司会:堤和敏(芝浦工業大学) ○張景耀(京都大学),大崎純 ○真鍋匡利(近畿大学),藤井大地 ○藤井晴行(東京工業大学) ○中村喜裕(滋賀県立大学),高田豊文
--休憩--		
10:20 ~ 11:30	一般講演(1題14分,発表11分,質疑3分) 221 空間骨組構造物における冗長性評価手法に関する研究 222 自己釣合条件に基づくテンセグリティの形状設計 223 アルミニウム押出型材の最適断面算出システムの開発 224 張力系構造物の形態解析と多様な汎関数の与える形状に関する基礎的研究 225 形態設計のS-Art理念	司会:山本憲司(鹿児島大学) ○山崎康太(名古屋大学),大森博司 ○江原慎太郎(東京大学),寒野善博 ○田邊昌基(名古屋大学),木村俊明,大森博司,飯嶋俊比古,上村和男,松橋雅彦 ○三木優彰(東京大学),川口健一 ○陳沛山(八戸工業大学)
--休憩--		
11:40 ~ 12:36	一般講演(1題14分,発表11分,質疑3分) 231 解の多様性を考慮したGA系解法による骨組構造の多目的最適化 232 GAを用いたラチスシェル構造物の形態デザイン手法に関する研究 233 自由曲面シェル構造の形態創生手法への構造安定性評価の導入 234 バケットベース要素生成手法を用いた3D拡張ESO法による構造形態創生	司会:永井拓生(早稲田大学) ○和田大典(鹿児島大学),堀切秀作,本間俊雄 ○高野勝吉(法政大学),大竹美智子,円酒昂,高瀬淑也,佐々木睦朗 ○藤田慎之輔(京都大学),大森博司,木村俊明 ○足立徹郎(法政大学),大澤元嗣,本多宏己,佐々木睦朗
--昼食--		
13:40 ~ 14:40	特別講演 『人工物設計の新しい形ー大規模計算力学解析とインタラクティブ設計の統合ー』:吉村 忍(東京大学)	司会:大崎純(京都大学)
--休憩--		
14:50 ~ 16:00	一般講演(1題14分,発表11分,質疑3分) 241 ペンギンプールのスロープの配筋方法に関する考察 242 地震ハザードを考慮した建築物のライフサイクルデザイン 243 遺伝的アルゴリズムによる鋼構造物の構造創生支援に関する研究 244 スプリングネットワークモデルによる自己組織化膜構造体の形態創生シミュレーション 245 格子状平板の強制変位による自由曲面形成に関する基礎的研究	司会:陳沛山(前掲) ○曾根拓也(早稲田大学),木村奈央,永井拓生,加藤詞史,新谷真人 ○蜂須賀聖力(名古屋大学),内藤雅子,大森博司 ○石田高義(名古屋大学),伊藤智幸,大森博司,飯嶋俊比古,上村和男 ○乗松隆由(有明工業高専),松野哲也 ○山本憲司(前掲),本間俊雄
--休憩--		
16:10 ~ 17:06	一般講演(1題14分,発表11分,質疑3分) 251 混合整数計画法を用いた立体トラスのトポロジー最適化 252 応力密度法と逆懸垂発想による圧縮型構造形態創生の基礎的検討 253 大型望遠鏡を支持するトラス構造物の多目的最適設計 254 多面的性能設計システム開発のための基礎的研究 ー多目的最適化手法としての中沢メソッドに関する考察ー	司会:藤井晴行(前掲) ○和多田遼(京都大学),大崎純 ○陳毅哲(東京大学),川口健一 ○薫田匡史(名古屋大学),大森博司,河村拓昌 ○藤田啓(名古屋大学),大森博司,兼光知巳,熊田昭彦
17:10 ~ 17:25	クロージング まとめ シェル・空間構造形態創生小委員会主査 本間俊雄(鹿児島大学) 閉会挨拶 情報システム技術委員会委員長 新宮清志(日本大学)	